

# 第4回 コンクリート甲子園 実施要項

開催日 平成22年12月4日（土曜）  
会場 高知県生コンクリート工業組合  
技術センター 東部試験所  
主催 四国高等学校土木教育研究会  
共催 高知県建設系教育協議会  
後援 高知県生コンクリート工業組合

審査委員長

（高知県生コンクリート工業組合）

審査員

（高知県生コンクリート工業組合）

（高知県建設系教育協議会）

# 第4回コンクリート甲子園

## 1 目的

コンクリート甲子園を通して、身近な土木部材であるコンクリートの特性や配合設計の基礎知識を学ぶ。また、コンクリートを作成するにあたり、実際のコンクリート材料に触れ、材料の選択や配合設計、練り混ぜ等を自らが行い、フレッシュコンクリートから作成することにより、土木技術者としての基礎を感覚として身につける。また、本大会に参加することにより、参加各校との交流を深めるとともに、他校の考え方や工夫等を聴き、幅広い考え方を身につける。

## 2 日程

- (1) 期日 平成22年12月4日(土)
- (2) 時間 12:00~16:00

## 3 会場

- (1) 場所 高知県生コンクリート工業組合 技術センター東部試験所
- (2) 住所 高知県香南市野市町西野1892

## 4 主催および共催

- (1) 主催 四国高等学校土木教育研究会
- (2) 共催 高知県建設系教育協議会
- (3) 後援 高知県生コンクリート工業組合

## 5 参加者の資格および制限

- (1) 高等学校に在籍している生徒である事。
- (2) 参加1校につき1チームとし、1チームの人数制限はなしとする。
- (3) 供試体を大会当日に持参できるか、大会3日前までに送付できること。

## 6 表彰

- (1) 上位3位を表彰(優勝・準優勝・奨励賞)する。
- (2) その他観点別特別賞等を表彰する。
- (3) 優勝2万円、準優勝1万円、その他各賞5千円、各相当の副賞を贈呈する。

## 7 競技内容

- (1) 各校、3本の供試体を日本工業規格の規定に基づき圧縮強度試験を行い、3本の供試体の平均圧縮強度を求め、平均圧縮強度の大きい方から順位をつける。
- (2) 平均圧縮強度が同じ場合は、3本の供試体の最低圧縮強度の大きい方を上位とする。

## 8 競技規定

- (1) コンクリート供試体の大きさは、直径  $100\text{mm} \pm 0.5\text{mm}$ 、高さ  $200\text{mm} \pm 5\text{mm}$  とする。
- (2) 供試体の製作にはポルトランドセメントを使用する。
- (3) 低熱、早強等、ポルトランドセメントであれば何を用いても構わない。
- (4) 骨材、水の代わりとして何を混ぜても構わない。
- (5) 配合設計の工夫や製作の過程等をまとめたA3判1枚の資料(パネル等)を提出する。内容の形式は自由とするが、別紙2にある配合設計の各数値および養生方法等の必須項目は必ず記載すること。
- (6) 供試体には必ず学校名を消えないように明記すること。その他強度に影響を及ぼさないペイント等は自由とする。

## 9 申し込み・期限・参加費・問い合わせ

別紙1の参加申込書に必要事項を記載の上、下記まで送付かFAX、e-mailにて申し込んでください。申し込み期限は11月5日(金)まで、参加費は無料です。また、その他の問い合わせも下記までお願いします。

### 第4回コンクリート甲子園実施事務局

高知県立高知工業高等学校内 松田 哲典

〒780-8010 高知県高知市棧橋通2丁目11番6号

電話 088-831-9171 FAX 088-833-7666

E-mail:tetsunori\_matsuda@kt3.kochinet.ed.jp

## 10 供試体送付先

供試体は壊れないように梱包し、下記まで送付してください。送付された供試体は技術センターの水槽で大会まで水中養生をします。載荷面の研磨は会場でできますが、強度に大きな影響がでますので、できるだけ各校でお願いします。

高知県生コンクリート工業組合 技術センター東部試験所

〒781-5232 高知県香南市野市町西野1892

電話 0887-57-1251 FAX 0887-56-0780